

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 8週 集計期間 2/22-28

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症															
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症						1	1					3		5	
感染性胃腸炎			6	3	3		4	5	1	2	2	11		37	
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑				1			1				1			3	
突発性発疹		3												3	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎												1		1	
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu		6	8	11	16	28	30	49	35	18	27	88	2	1	319
						小児科定点総数 368		増減 -110		前週比		77%		定点当たり 61.3	
								病院:開業医 11:357				増減 +2:-112			
内科Flu													2	17	19
						インフルエンザ総数 338		増減 -96		前週比		77.9%		定点当たり 37.6	
								小児科:内科 319:19				増減 -90:-6			

総数368、前週の77%と減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比77.9%、定点当たり53.1と減少です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比77%、定点当たり6.2と減少です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

3位は、溶連菌感染症、前週比71.4%、定点当たり0.8と流行中です。

伝染性紅斑が複数の定点から3名報告です。流行性耳下腺炎、1名になりました。

RS、hMPV、アデノは、報告がありません。

内科も含むインフルエンザ、前週比77.9%と減少、9定点中、8定点から報告です。

小児科定点、A型52名、B型219名、不明47名、

内科定点、A型9名、B型9名、重複1名です。

ようやく、明らかな減少に転じましたが、まだ、例年のピーク程度の数字です。

2/28小児科休日当番は来院者144名、インフルエンザ、A18名、B41名、不明6名、溶連菌2名、胃腸炎1名とご報告をいただいています。お疲れ様でした。